

山盲だより「むつぼし」第19号

発行 令和 2年 3月 6日
山形県立山形盲学校

今年度のPTA活動

PTA 会長

今年度のPTA活動は、点字ブロック理解推進事業、山形県特別支援学校PTA連合会研修大会など様々ありました。皆様のご協力を得て、無事に終えることができました。

山形県特別支援学校PTA連合会研修大会は、本校を会場に開催されました。全体会では、佐竹真次先生のご講演を聞かせていただき、その後の分科会では、佐藤節子先生、石井玲子先生、長谷川智先生をお迎えし、先生方と長時間にわたり討議をいたしました。

また、点字ブロック理解推進事業と魅力あふれる特別支援学校づくり「来て、見て、さわって、やってみて～体験！見えない、見えにくい世界～」が行われ、他校の生徒、山形警察署、JR山形駅などの多くの方々のご協力をいただき、盲学校へのご理解とご協力を訴えました。

本校の幼児児童生徒は、年々減少傾向にあります。地域、各関係機関の方々のご協力とご理解を得ながら、これからもみんなでPTA活動を盛り上げていきましょう。

六ツ星のように光輝くことを願って

学校長

令和の新しい時代の幕が開け、創立記念日に「山盲の宝」（やまもうトレジャー）についてアンケートをとりました。

ベスト1は「山盲の友だち・仲間」

ベスト2は「静かで自然豊かな校舎」

ベスト3は「校歌・希望のつばさ」でした。

また、未来に繋げ残したいことは、

ベスト1は「仲間・優しい心」（仲の良さ・優しい心・仲間を大事にすること）

ベスト2は「山盲の教育」「校歌」（個性に合わせ社会で活躍できる人を育てる教育）

ベスト3は「理療科教育」（理療科の専門的な学習ができること）でした。

この、「山盲の宝」、良さを皆で大切に繋いで、令和の時代にふさわしい新しい山形盲学校を創っていきましょう。また、私たちの学び舎の山形盲学校の良さ・魅力をこれからもたくさん発信していきましょう。

そして、山盲で学ぶみんなが、目標（夢）の実現のために精一杯努力し、もっている力を最大限発揮して、ひとりひとりが光輝くような存在になっていって欲しいと思います。

第3回来て、見て、さわって、やってみて

～体験！見えない、見えにくい世界～

（魅力あふれる特別支援学校づくり事業）

期日：令和元年9月23日（月）

場所：霞城セントラル アトリウム

イベントの様子

- ・点字でしおり作り
- ・アイマスクをしてスライム作り
- ・にぎわう各ブース

参加者の声（アンケートより）

- ・頑張っているお子さん達と共に、共生社会の実現に向けて、自分に何ができるのか考えさせられるきっかけをいただきました。
- ・見えないという感覚を身をもって体験することで、見えない人が何をサポートしてほしいと感じるのか考えていけるといいなと思います。
- ・盲学校でどんなことを行っているかがわかり、良かったです。
- ・いろいろ体験ができ、ありがとうございました。生徒さんが頑張って対応してくださって、うれしかったです。

点字ブロック理解推進事業

期日：令和元年9月23日（月）

場所：JR山形駅

JR山形駅、山形警察署のご協力をいただき、保護者と子どもが参加し、チラシとティッシュを配り、「点字ブロック」についての理解を呼びかけました。

わたしたちの大切な通り道 点字ブロックをふさがないでね

「活動に参加して」 保護者から

初めてティッシュ配りを経験させていただきました。遠慮していたら、きっと受け取ってもらえないと思い、なるべく笑顔で、「山形盲学校です。点字ブロックへのご理解をよろしくお願いいたします。」と言いながらお渡ししました。言いだしに学校の名前を出したのが良かったのか、七割程度の方は快く受け取ってくださり、「頑張ってる。」と励ましのお声をかけていただいたりもしました。

今回の普及活動を通して、チラシやティッシュを受け取ってくださった方が、少しでも関心を持ち、点字ブロックに対するご理解をいただければと切に願っています。

第43回山形県特別支援学校PTA連合会研修大会

テーマ ～幸せに生きるために考えたいこと～

期日：令和元年10月11日（金）

場所：山形県立山形盲学校

本校を会場に、170名余りの参加者を迎え、盛会のうちに終わりました。本校PTAの会員も受付や分科会の進行などにあたりました。

大会に参加して

保護者

普段は家族以外では子どものこと、自分が悩んでいることを話す機会がなかったので、研修大会に参加して、佐藤先生の「勇気づけのコミュニケーション」のお話や、ディスカッションを通し、色々な方の意見を聞くことができ参考になりました。

大会に参加して

保護者

第1分科会は、「勇気づけのコミュニケーションを広げよう」をテーマに講演していただきました。他校の保護者の方とも悩みや心配事など話し合えて、共感できたりと、とても勉強になることが多く、参加できてよかったです。

参加者の声（アンケートより）

- ・ありがとうという言葉や笑顔の大切さ、チャレンジしていくことなど、私自身日々忙しくてできないでいること、忘れがちになってしまっていることを思い出ことができました。
- ・幸せに生きるためのポイントを学び、これからの子育てに役立てていきたい。
- ・分科会での講話は、日々実践できそうなことがたくさんあり、勉強になりました。
- ・子どもの卒業後から就職までの様々なパターンや、利用できるサービスなど、役立つ情報を得ることができました。
- ・グループに分かれての話し合いで、他の学校の方の意見が聞けて良かったです。

第64回東北地区盲学校弁論大会

期日：令和元年7月2日（火）

場所：山形テルサ

「優秀賞を受賞して」

高等部普通科 1年 男子生徒

発表に出るのを待つ間は、とても緊張していましたが、いざ発表となると、開き直ったような気持ちで無事に発表を終えることができました。発表をしている間の記憶はあまりありませんが、それまでの練習の成果は出せたと感じています。

表彰式で、「優秀賞」をいただいたときは、実感がわきませんでした。でも、帰りのバスの中で、うれしさが込み上げてきました。

大会では、なかなか他の学校の方々に話しかけることができなかったことが少し残念でした。しかし、他の方々の発表を聞くことができ、とても心に残る1日になりました。

「気持ちを伝える」

中学部 3年 女子生徒

私は弁論大会に向けて、聞いている人に私の今の気持ちを伝えるんだと、そういう気持ちで練習して、本番に臨みました。

たくさんの方がいる前での発表はほんとにドキドキしました。小学部や幼稚部の応援や、本番前にもいろいろな人が声をかけてくれて、そのおかげもあってうまくいったと思いました。

私は賞には選ばれなかったけど、満足しました。練習以上にいい本番ができたのですから。この日は本当にいい1日になりました。他の学校のみんなとも話せたり発表もうまくいったし、不安は消えてすっきりしました。弁論大会に参加してよかったと思いました。

山盲祭より

期日：令和元年10月19日（土）

場所：山形県立山形盲学校

<発表の様子>

- ・ 小学部ステージ発表 劇「ブレーメンの音楽隊」
- ・ 中学部ステージ発表 劇「ひとりじゃない」
- ・ 高等部普通科ステージ発表 漫才「ルミネ・ザ・ヤマモー」
- ・ 高等部保健理療科、理療科（専攻科）ステージ発表 「健康体操」

今年度の生活より

<幼小学部>

- ・ 「運動会」練習の成果を発揮してがんばりました。
- ・ 「遠足」西公園で元気に体を動かして遊びました。

<中学部>

- ・ 「長寿園交流」お年寄りの方に歌や弁論を披露したり、いっしょに話をしたりしました。
- ・ 「職場体験」FM山形に行き、放送機器を触ってきました。

<高等部>

- ・ 「上山明新館高校との交流」話をしながら協力して、プランターに花を植えました。（普通科）
- ・ 「スペシャリスト講演会」本校卒業の先輩の方から、知識・技術、就労について学びました。（保健理療科・理療科）

<寄宿舎>

- ・ 「舎祭」「野外っぽいフェス」が大盛況でした。
- ・ 「弁当作り」将来の自立に向けて、手軽で簡単な弁当作りをしました。

卒業生からのメッセージ

「みなさんありがとう」

高等部普通科 3年 女子生徒

私は14年間、山盲でお世話になりました。一番楽しかったことは、高等部の修学旅行です。大阪や京都へ行きました。着物を着たり、まっ茶のパフェやイカ焼きやゆばなどを食べたりしました。

山盲では、先生方からたくさんのことを教えていただき、ありがとうございました。山盲のみなさん、いっしょに過ごせて、とても楽しかったです。ありがとうございました。

卒業してからも、がんばります。

「卒業に寄せて」

高等部保健理療科 3年 女子生徒

私は盲学校に17年間お世話になりました。保健理療科での学習や寄宿舎での生活でいろいろなことを覚えたり、経験したりしました。そして自分なりにできることが増えました。自力帰省やアイロンがけなども挑戦して、少しずつできるようになりました。失敗してもまた頑張ればいい。一つ一つできるようになった自分をたくさん見つけることが大事だと思います。先生方、在校生の皆様、長い間本当にありがとうございました。

音楽に親しむ

クラシックから民謡まで様々な音楽に触れました。

「オペレッタ工房フェアリー・テイルによるスクールコンサート」

期日：令和元年5月9日（木）

場所：山形県立山形盲学校

「朝倉さやコンサート」

期日：令和元年6月24日（月）

場所：山形県立山形盲学校

編集後記

たくさんの方々のご協力のもと、「むつぼし第19号」を無事発行することが出来ました。皆様には、心より感謝申し上げます。

（総務部長）